

平成 29 年 11 月 1 日（水）実施 講座レポート

社会学級共催事業

『荒川ファミリーアンサンブル ～家族の絆、心あたたまるやさしい音色を感じて～』

会場：福沢市民センター 第二会議室 受講者：75 名



●お問い合わせ（9：00～21：00）

TEL **022-223-9095**

■休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始

何かを見つける・
見つかる・見つけよう！

福沢市民センター

指定管理者（仙台市教育委員会指定）
公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

11 月 1 日（水）社会学級共催事業『荒川知子とファミリーアンサンブル～家族の絆、心あたたまるやさしい音色を感じて～』を開催しました。これは、管内の北六番丁小学校、東六番丁小学校、小松島小学校各社会学級と、福沢市民センターの四者による企画講座です。多様性を理解し、住民の交流の輪を広げ、地域の活性化に寄与する目的で開催しました。講座の様子を報告します。

❖ 第一部：講話「ともに育つ ～ダウン症の娘 知子とともに～」

荒川健秀氏より、荒川知子とファミリーアンサンブル、音楽と共に育つ、障がいを持つ人の表現活動など、貴重な映像を交えながら講話をいただきました。ダウン症の理解と受容、音楽一家という環境を活かした継続的な支援は、子どもに対する地まない親の愛情、努力の姿であり、感動を呼びました。



「荒川知子氏、演奏時のリコーダーケース」

❖ 第二部：合奏 「荒川知子とファミリーアンサンブル」

荒川知子氏（リコーダー）、荒川健秀氏（リコーダー、フルート）、荒川幸子氏（ピアノ）による合奏は、お互いの音楽を聴き合い、心を察しながらの演奏です。心温まる優しい音色と楽しいかけあいは、家族の絆があっただけでした。
・演奏曲：ガヴット、花、しあわせのたね、ソレアードなど



❖ 社会学級主事：東六番丁小学校校長の挨拶

仙台市内の各小学校で開設されている社会学級の存在や、市民センターとの共催事業の意義についてお話をいただきました。地域の「交流・学習活動の場」の周知へ繋がりました。

～ 受講者アンケート ～

- ・親の愛がすばらしい。泣いてしまいました。勇気と元気と慰めをいただきました。
- ・澄んだリコーダーのやさしい音色が素敵！お父様と知子さんのかけあいが楽しかった。
- ・初めて福沢市民センターにうかがいました。家族っていいな！と感動！
- ・会場の設え（5色のお花紙の装飾）が綺麗！

